

せんがくず新聞

リコー
DesignCenter



編集・制作：梅澤朝樹
発行日：2007年4月9日
第22号

<http://umeasaki.com/sengakus/>

グラウンド予約を2時間間違え、練習&ピクニックとなったせんがくず



矢野さん初参加!



試合は **10-8!!**
悔しくも勝利ならず!!



左中間2点タイムリー!
宗像!!

追い上げムードの中の一発!
4回表、一挙4点!

なんと予約時間を間違える!
二時間は練習&ピクニック!

修善寺合宿を終え、今シーズン2試合目をむかえるせんがくずは、意外な形で幕を挙げた。なんと梅澤がグラウンド予約日程を一週間間違え、急遽、当日中でグラウンドを予約しなければならなくなった。ドタバタで始まったが、なんとか二時間後のグラウンドを予約し、試合はできることとなった。

試合開始までは二時間。せんがくず初参加となる矢野さんを始め、矢野家、堀口家、宗像家、吉川を中心にピクニック気分が時間を過ぎた。子ども達は「ドロケイ」を始め、野球の練習をしているせんがくずナインも構わず、芝生を駆け回った。吉川も年齢を感じさせないフットワークで、子どもに負けじと走り回っていた。

肝心のせんがくずナインは、キャッチボールを始め、ハーフバッティングでボールに目を慣らした。この練習が意外に効果を示し、今回の八得点へと繋がるのである。ナインはボールに対する基本的な動きを確認し、徐々に感覚をつかんでいた。試合開始三十分前にも関わらず、吉川は子どもと一緒に鉄棒を楽しんでいた。



日立	リコー
4	0
2	0
1	0
0	4
3	1
X	3
<hr/>	
10	8

序盤はまたもや守備のミスで大量失点!

試合は、序盤から苦しい展開となった。この日のせんがくずの先発は吉川。子どもとの追いかけてがアップとなり、好調な滑り出しかと思われたが、またもや味方の守備にミスが出てしまった。

相手先頭打者にヒットを許し、続く打者も四球で出塁。3番打者も内安打で出塁を許すと、4番打者をファーストゴロに打ち取る。この間に先制点を許すが、1死とし、ようやく守備に落ち着きが出てきた。しかし、続くセカンドゴロを堀口が暴投。相手打線はこのミスにつけ込み、初回一挙4点を先制した。



初サード吉越! 試合で上達!

この日、合宿で守備を鍛えられた吉越はサードで出場した。初回は緊張したせいもあり、送球がうまくいかず、敵に内安打を許すことが多かった。しかし、2回からは送球に慣れ、見事なワ

	打数	安打	打点	盗塁	本塁打
(四)堀口	3	1	0	2	
(五)吉越	4	0	0	0	
(六)梅澤	3	1	2	1	
(八)矢野	3	1	2	1	
(二)宗像	3	1	2	1	
(七)畠山	3	1	1	1	
(九)金久	2	0	1	1	
(六)比留間	3	0	0	0	
(一)吉川	1	0	0	1	

	三振	安打	四死球	自責点
(投)吉川	1	7	2	5
(投)矢野	1	3	2	2



4回に先頭の梅澤が出塁すると、続く矢野が四球で出塁。すると5案宗像が左中間へ強烈な打球を放つ。続く畠山が左越えタイムリー。せんがくずは後半に追い上げを見せた。最終回も粘りを見せたが、終盤の失点が重く、追いつくことができなかった。

後半に打線爆発!
必死の追い上げも敵わず!

ンバウンド送球でアウトを連発した。サードは強い打球と弱い打球の両方に対応しなければならず、吉越にとっては課題が残るが、1Dリーグに向けて可能性を残した試合となった。

